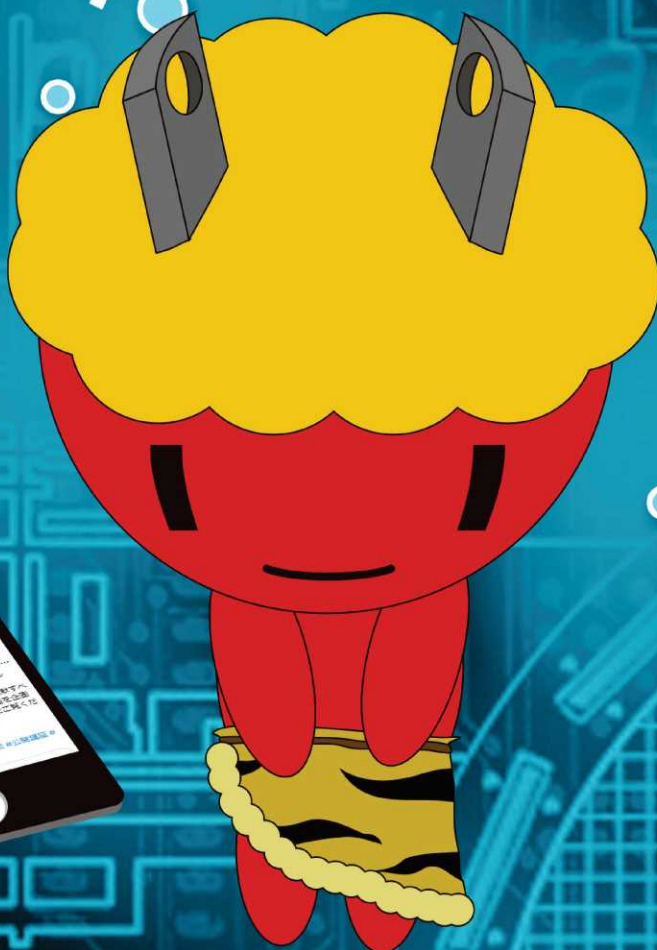
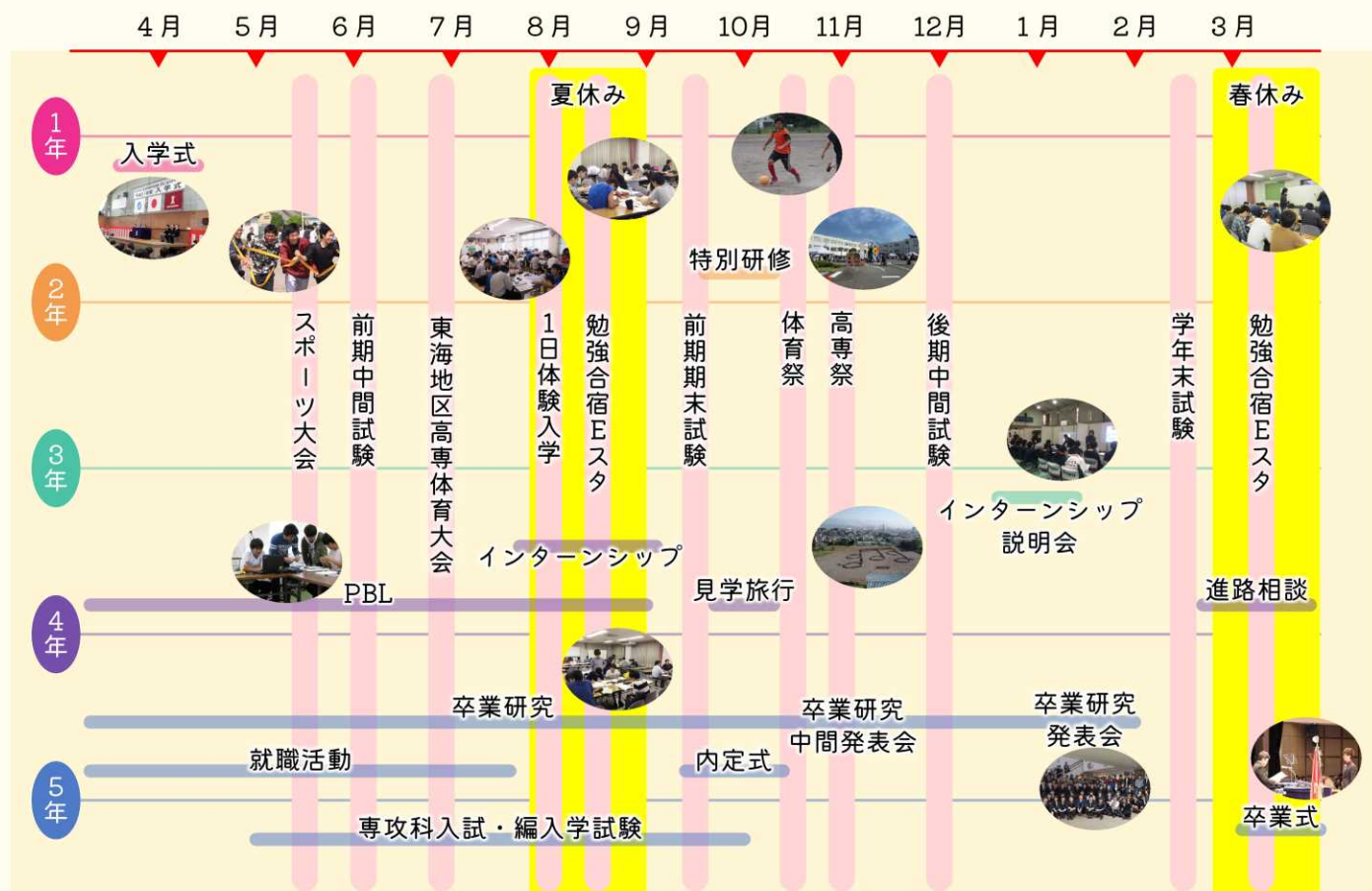


電気電子工学科



E 入学から卒業までの充実の5年間



(新型コロナウイルス感染拡大防止のため、行事は変更になることがあります。)

E カリキュラム

教養科目	電気基礎	情報・通信分野	材料分野	エネルギー分野	実験・実習
5年	電気法規	マイクロ波工学 コンピュータ工学	固体電子工学	電力工学 エネルギー密蔵工学 デジタル制御工学 現代制御工学 パワーエレクトロニクス	卒業研究 電気電子工学実験V
4年	応用電気整Ⅰ・Ⅱ 応用物理Ⅱ 電子回路Ⅱ 回路理論Ⅲ 電磁気学Ⅲ 応用数学	通信工学	電気電子材料	電気電子機器 自動制御	電気電子工学実験Ⅳ
3年	電気電子計測 応用物理Ⅰ 電子回路Ⅰ 回路理論Ⅱ 電磁気学Ⅱ				電気電子工学実験Ⅲ
2年	回路理論Ⅰ 電磁気学Ⅰ	プログラミング			電気電子工学実験Ⅱ 図学・製図
1年	直流回路	情報処理基礎			工学基礎

国語/英語/数学/化学/地理/歴史/体育 など

学年が上がるとより専門的な勉強へ



電気電子工学科の学生から

「この学科を選んで良かったと思うこと」

幅広く電気のことを学べて、電気電子の基礎はもちろん、幅広く電気分野について学べること。先生方が勉強や進路指導に関して協力的なこと。今まで触ったこともないような装置に触れられること。

「他科と比べて良くないと思うこと」

具体的に何をやりたいのか、何を目標しているのかがわかりにくいこと。自主性を尊重しているため、自分でやれない人には合わないと思う。得た知識を実践できる機会がもっと欲しい。女子が少ないこと。

「入学前にやっておいて良かったと思うこと」

中学の数学や理科の勉強をしっかりとっていたこと。趣味を作っておいたこと。運動していたこと。

「入学前にやっておけば良かったと思うこと」

英語の勉強、また科目によらず予習と復習する習慣作り。身の回りの電化製品に対する知識と興味。自分が「これから」それと「将来」やりたいことが何なのか考えておくこと。高専という環境と自分の相性のこと。

「他科と比べて良いと思うこと」

求人企業が多いこと。基礎から電気を学べ、数学の力も付くこと。勉強するうえで先生との距離が近く、良好な関係が気付かれていること。特にEスタという学習環境があり、勉強に困らないこと。

「卒業後の進路は、入学時と変わったかどうか」

今回話を聞いた10人から得た回答で、数値の一致は偶然としても、年度に寄らず、進路は就職と進学で半々になる傾向があります。

入学時の希望	現在の希望・結果	人数	合計
就職	就職	4	5
	進学	1	
進学	進学	4	5
	就職	1	



電気電子工学科の卒業生から

沼津高専設立から60年が経過しました。設立当初から設置されていた2学科のうちの1つである電気工学科、現在の電気電子工学科は、これまで2千人を超える卒業生を社会に送り出し、その一人一人が国内に限らず、数多くの企業で今なお活躍中です。そんな中から今回は、5名の卒業生に近況を寄せていただきました。活躍する卒業生をぜひご覧ください。



私は1996年に電気工学科を卒業し、NTTファシリティーズに入社しました。現在は業務移管を経て、NTTアノードエナジーで岐阜エリアの責任者として業務を行っています。

当社では、全国のNTTグループの通信ビルに設置されている通信装置へ安定した電気を送るための電源装置の構築・保守運用業務を行っています。全国の通信サービスをエネルギーで支えています。

沼津高専入学時には「電気やコンピューターのことを勉強したい」程度の気持ちでしたが、20年以上働いた今振り返ってみると「電気全般の基礎知識」「実験や研究で得られる実践力」は技術者としての大きな武器だったと感じています。

また、沼津高専は第二種電気主任技術者の認定校です。卒業することで電気設備の保安監督者に必須資格である電気主任技術者、第三種よりも上位の第二種を実務経験だけで申請できることも大きな武器だと思います。

社会では多くの高専卒業生が技術者として活躍しています。沼津高専の電気電子工学科で楽しく学んで「人がらのよい優秀な技術者」を目指してみたいはいかがでしょうか。

写真は安全パトロールの風景。右が本人。

NTTアノードエナジー株式会社 東海支店 岐阜支店長 石原 豪（平成7年度卒業）



電気電子工学科の卒業生から



私は2008年に卒業し、トヨタ自動車東日本(株)に入社しました。会社ではクルマのコンセプト企画を担当した後、現在は生産工場の現場改善に取り組んでおり、企画から生産まで幅広い分野を経験しています。その中で日々感じることは、高専時代に培ったスキルが今の自分の基盤になっているということです。特に今の自動車業界は電動化や自動化の進化が顕著であり、電気・電子の知識は重宝されます。

社会で活かせるスキルを学べるのも高専ならではの醍醐味です。まず、「実験を行って報告書を作成して周囲に伝える」という社会人にとって基本的かつ最も重要な能力を自然と身に付けることが出来ました。更には、寮生活でコミュニケーション能力や周りを大切にすることを培えたのは私の大きな武器です。会社では1人で出来る仕事は無く人との繋がりが重要であり、チームで成果を出す際にその力が活かされています。社会で若くから活躍したいならば、沼津高専の電気・電子工学科は最適な選択だと思います。

写真は新型AQUA発表会で記者団の質問に応じたところ
トヨタ自動車東日本株式会社 製造革新部 革新技術創造
Gr 玉木 秀斗 (平成19年度卒業)



私は2017年に沼津高専を卒業し、株式会社NHKテクノロジーズに入社しました。ここでは、撮影や照明、音声などのテレビ制作における技術業務の他、地域局では番組送出監視業務やお天気カメラの点検整備などを行っています。

自身が制作に携わった番組が地上波で放送され、視聴者に喜んで頂けることに日々やりがいを感じています。

沼津高専で学んで良かったことは、電気に関する専門知識です。テレビ制作を行う上で、照明という分野は非常に重要視されており、照明の作り方で番組の質が全く変わってきます。設営をする際には、電源計算や回路の仕組みなど高専で学んだことが活かされる部分も多いです。

進路を選ぶ上で、専門的な分野の学校に行くことは選択肢が狭まるのではないかと不安視する方もいると思います。しかしながら、電気の知識はどの職場でも必要不可欠なモノであり、幅広く需要があることから、選択肢の幅が広がる可能性も十分にあります。是非、電気電子工学科で専門知識を学び、自分が活躍できる分野を探してみてください。

NHKテクノロジーズ
藤井 桃子 (平成28年度卒業)



私は電気電子工学科を2020年3月に卒業し、東芝プラントシステム株式会社へ就職しました。現在の業務はシステム制御用の監視制御盤の設計から現地調整まで行っています。私

が携わった設備の例は、製品の特性や動作を確認するための試験設備などです。制御には、プログラミングに加えて、センサやモータなど学生時代に学んだ知識が活かされています。私が高専を目指した動機は、中学生の頃から電気に関するモノづくりに興味があったからです。そして、社会人になって高専生活を振り返ると、充実の学びだったと思います。職場は新しい課題への挑戦の連続ですが、高専の毎週の学生実験と報告書作りを通して学んだ「知らないことに出会っても、理由を調べながらまとめる力」が役立っていると感じます。また、高専では専門の基礎を固めることができましたが、これは専門知識を効率的に学ぶのに役立ちます。皆さんも沼津高専の電気電子工学科でハイレベルなエンジニアを目指してみませんか。

写真は私が設計した試験設備用制御装置
東芝プラントシステム株式会社
土谷 律斗 (令和元年度卒業)



私は2022年に電気電子工学科を卒業し、J-POWER (電源開発株式会社)に入社しました。そこで私は陸上風力事業に関する業務を担当しています。その中でも特に保守高度化のための技術開発、例えば風車を点検

するドローンやAIの活用などを行っています。昨今のエネルギー問題に対して重要な立ち位置にある風力発電に関わることに、日々やりがいを感じています。

高専5年間では低学年からの専門科目の講義や、本格的な機器を用いた実験で高度な専門知識を学ぶことができます。専門科目は難しそう…と不安に思うかもしれませんが、電気電子工学科では縦の繋がりが強く、先輩から勉強を教えてもらう機会(Eスタ)もあります。私もEスタに参加し、自分の不安な部分を解消したり、後輩に勉強を教えることもありました。電気電子工学科だからこそできたこれらの経験は、非常に価値のあるものになっています。

電気電子はあらゆる分野に精通する学問であるため、入学してからきっと自分の学びたいことも見つかると思います。迷っている方こそぜひ一度電気電子の世界に足を踏み入れてみませんか？

電源開発株式会社 (J-POWER)
小川 日菜子 (令和3年度卒業)



E科独自の学習支援体制

E科スタディープロジェクト（通称：Eスタ）

- 趣 旨：** 全学年一斉進級（ゼロ留年）を目標に、E科独自の学習支援体制を構築しています。
 コロナが猛威を振ったここ数年は、遠隔体制で教員を主体とし、活動を続けてきました。
- 期 間：** 主に長期休業（現在は、夏休みや春休み）の期間や定期試験の前・中・後
- 体 制：** E科教員と3年生以上の講習・企画担当学生。特に学生講師は成績だけではなく、人柄も考慮したうえで、教員による推薦と自己推薦による候補者から選ばれた学生が担当し、卒業後の進路選択他において、その経験が大きな武器となります。
- メリット：** 年齢の近い先輩の経験をもとに、勉強のポイントやコツを知ることができます。
 先輩も同じように悩んだり、苦労してきたことを知り、自分の悩みや不安が解消されます。
 先輩・後輩との縦の（学科の）つながりの絆を持つことができます。



学生講師による学びの伝承(少人数指導体制)



Eスタの中核を担う3年部執行委員たち

求人状況とその就職支援体制

今年度の令和5年度も絶好調でした。すでに就職希望の全員が6月初旬に活動を終えました。電気電子分野では、特に電気の技術を持つ学生への需要は、我々が考える以上です。

学 生 数： 昨年度は16名が内定を頂き、今春、立派に社会人として巣立ちました。今年度も就職希望学生17名全員が1社目で内々定を得ています(6月8日現在)。

求 人 数： 令和4年度卒学生への求人は700社超でした。ほとんどの企業は指定校推薦の求人です。

求人業種： 全国区の有名企業や、その分野のトップランナーといった企業が多く含まれます。電気電子学が活きる分野の代表例は電気機械ですが、ほかにも自動車、非鉄金属、化学工業(含 医薬品や化粧品)、食品、石油、建設、設備、電気・ガス、通信、放送、情報サービス、鉄道・道路・航空運輸、不動産、高度サービス、公務員など幅広い業種から求人があります。一見電気電子と関係なさそうに思える分野でも、電気電子の技術が必要とされていて、例えば工場のエネルギー担当他での活躍を求められています。

就職指導： それぞれの学生の職種・業種への適性を見極めながら2名の教員体制で行き届いた指導をしています。学生はこれまでに培ってきた素晴らしい経験を再認識し、模擬面接も含めた就職活動の中で社会人に向けた大きな成長を遂げています。



模擬面接後の指導の様子

本校唯一の第2種電気主任技術者(国家資格)認定学科

本校の電気電子工学科に在籍し、所定の単位を取得して卒業した後に実務経験を経ることで、第2種電気主任技術者の資格を得ることができます。

電気主任技術者とは発電所・工場・ビルなどの電気設備の保安監督に従事する人です。企業の業種に関係なくこの資格所持者への需要は高く、内定を得た学生が、資格の取得を要請されることが珍しくありません。

最近5年間の就職・進学状況

分類	H30～R4(カッコ内は人数で赤字は女性)
電気機械器具	浜松ホトニクス(6+1)、明電エンジニアリング(4)、東京ウエルズ(2)、ファナック(2)、東京エレクトロン(2)、日立ハイテクサイエンス(2)、東芝キヤリア(2)、キヤノンメディカルシステムズ(1)、パナソニック(1)、日星電気(1)、ベックマン・コールター(1)、富士電機(1)、三菱電機プラントエンジニアリング(1)、セイコーエプソン(1)、シチズン電子(1)、明電舎(1)、ローム浜松(1)、JASM(1)
自動車・船舶	エヌ・イーケムキャット(1)、小糸製作所(1)、パナソニック ITS(1)
食品	ヤクルト本社-富士裾野工場(4)、サントリースピリッツ(2)、米久(1)、明治東海工場(製菓)(1)
化学工業	旭化成(1)、白石工業(1)
医薬品	アステラス製薬(2)、中外製薬工業(2)、第一三共プロファーマ(1)
日用品	花王(1)
石油	出光興産(1)
建設	東芝プラントシステム(2+1)、東レエンジニアリング東日本(2)、メタウォーター(1)、東京電設サービス(1)、飯田電機工業(1)
設備	日本オーチスエレベータ(3)、フジテック(2)、日立ビルシステム(2)、三菱電機ビルテクノサービス(1)
建設機械	日立建機(1)
電気・ガス業	中部電力(4+2)、電源開発(1+1)、静岡ガス(1)、東京電力(2)
通信業	NTT 東日本(NTT-ME)(1)
放送	NHK テクノロジーズ(1)
情報サービス業	エイジング(1)、日本 IBM テクニカルソリューション(1)、テクノサイト(1)、TwoGate(1)
鉄道・道路・航空・運輸	富士宮通運(2)、JR 東海(東海旅客鉄道)(1)、JAL エンジニアリング(1)、NEXCO 中日本(1)
不動産・サービス業	ヤマハコーポレートサービス(4)、森トラスト・ビルマネジメント(1+1)、原子力研究開発機構(1)、日本空港テクノ(1)、森ビル(1)
公務員	国立印刷局(1)

大学・専攻科／年度	H30	R1	R2	R3	R4	合計
沼津高専・専攻科	2	5	4	6	2	19
豊橋技術科学大学		3	2	2	2	9
筑波大学	1		2	1	3	7
長岡技術科学大学	2		1	2	2	7
東京農工大学	2	2	1	2		7
東京工業大学		2	1		1	4
横浜国立大学	2	1		1		4
東北大学		1	1	1		3
電気通信大学	1		1			2
東京都立大学	2					2
弘前大学				1		1
山形大学					1	1
群馬大学	1					1
埼玉大学			1			1
山梨大学	1					1
信州大学			1			1
金沢大学	1					1
名古屋大学				1		1
三重大学	1					1
大阪大学			1			1
神戸大学					1	1
工学院大学					2	2
豊田工業大学	1	1				2
大阪産業大学				1		1
進学合計	17	15	16	18	14	80
就職合計	18	22	20	24	22	106

学科ページ

沼津工業高等専門学校電気電子工学科
<https://www.numazu-ct.ac.jp>
<https://blog.ee.numazu-ct.ac.jp/>



進路の概要

◎就職：2022 年度の求人も、就職希望の約 20 名に対して 700 にもなる企業から求人をいただきました。
 ◎進学：国立大学・工学部を主として、何校でも受験（合格すると3年次へ編入学）することが可能です。